

防災の要

消防団幹部 13人の顔ぶれ

() 内は管轄地域



団長(町内全域)
内村 光宏



副団長(町内全域)
吉田 高之



副団長(町内全域)
宮村 昭彦



第2分団長(滝尾)
吉村 勝博



第4分団長(七滝)
山下 俊暢



第6分団長(田代)
麻井 勝利



第8分団長(高木)
富永 悦史



副団長(町内全域)
榎 建一



第1分団長(御船)
森田 彰



第3分団長(水越)
山崎 三広



第5分団長(上野)
中村 辰也



第7分団長(木倉)
宮本 力貴



第9分団長(小坂)
本田 浩太郎



10



9



5



6



8

7



1



2



3



4

郷土を守る防災組織の要

御船町消防団通常点検

御船町消防団(内村光宏団長・420人の通常点検が4月1日、御船中学校で開催され、通常点検の部や小型ポンプ操法競技の部など5部門で競い合いました。

式典では、新入団員25人に辞令が交付され、退団者30人に感謝状が贈られました。内村団長は「自然環境や社会環境の変化に伴い、さまざまな困難や課題を乗り越えようとするとともに、あらゆる災害から地域住民の生命、身体、財産を守り抜くために立ち向かっていく覚悟が必要です。そのためには、強靱な肉体と精神力、柔軟な対応力を身につけ、訓練による消防技術の向上に努めなければなりません。これからも御船町消防団として自覚と誇りを胸に、消防精神で共に

頑張りましょう」と訓示。法被姿で現れた元気いっぱい幼年消防クラブ(上野・高木・若葉・みどりの里)も通常点検を披露。最後に出場した園児たち全員で防火の誓いを行いました。続く通常点検では、分団ごとに規律や機敏な動作を基準に、上益城消防署の厳正な審査が行われました。午後からは、2年に一度の小型ポンプ操法競技が行われ、各分団の期待を背負った精鋭たちが、数カ月にもおよぶ厳しい訓練の成果を披露。指揮者の号令を合図に、正確な動きでホースを延長し、放水までのタイムなどを競い合いました。

各部門の上位結果と表彰は次の頁のとおりです。

第6分団第2班(田代) 第4分団第2班(七滝) は郡大会に出場決定!

7月28日(予定)、甲佐町で開かれる上益城消防大会に町代表として出場します。



第6分団第2班



第4分団第2班